Express

Winter 2026

NEXCOM

Japan Edition

www.nexcom-jp.com

NEXCOM Group Brand Refresh

ロゴマークが変わりました

In Depth

特集　AI PC から見える
リテール＆モビリティの最前線
ユースケース集

Event Report

Interop Tokyo 2025
EdgeTech+ West 2025
COMNEXT 2025
台北国際自動化工業大展 2025

Introduction to IPC

GPU や NPU は何をしているの？

IPC Chinese

ロゴが変わったのですか？

SINCE 2000 25th NEXCOM Japan

日本のパートナーの皆様

Clement Lin
Chairman & CEO
NEXCOM International Co., Ltd.

時の流れは早いもので、すでに 12 月を迎え、2025 年も終盤に差し掛かっています。この一年、私たちは様々な出来事を経験し、多くの機会とともに、いくつもの挑戦にも直面してきました。輸入関税の問題や地政学リスクの高まりから、市場はやや慎重なムードとなっています。しかしその一方で、AI の大波はさらに勢いを増し、世界と産業界を前進させ続けています。

AI に関しては、多くの企業が AI 組込み製品を提供できると謳っています。確かに AI モジュールを PC に搭載するだけなら簡単ですが、それはいわゆる、横並びの製品に過ぎません。NEXCOM では、AI 組込み IPC プラットフォーム向けに、常に最新のソフトウェアリリースをバンドルし、お客様が最新の AI 技術を活用できるよう支援しています。

NEXCOM は、AIoT ソリューションプロバイダーとして、いわゆる「エッジ AI に」常に注力しています。現在では、LLM（大規模言語モデル）を搭載した AI を、多様なスマートソリューションに組み込んでいます。AI・モーション・セーフティを統合した AI ロボットや、よりシンプルな構成で運用可能な、AI とモーションを統合した AI マシンなどを実現しています。

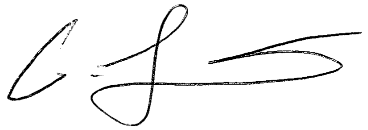
AI マシンは、これまで熟練作業者が行っていた選択・判断・調整を AI が担うことで、無人ワークステーションとして活用することができます。また、AI マシンと AI ロボットといった、いわゆるフィジカル AI を組み合わせることで、さまざまな形態の無人 AI 生産ラインを構築することが可能です。さらに、これらを AI スマートマニュファクチャリングと連携させることで、完全自動化された無人 AI ファクトリーの実現も視野に入っています。

NEXCOM はさらに、GPU と LLM を組み合わせ、検索拡張生成（RAG）や各種カスタマイズを通じて、特定分野向けに最適化した「AI-X」シリーズの Edge GPT サーバーも開発しています。例えば AI-X は現在、NEXCOM のスマートファクトリーの大規模データベースである NexDATA をサポートしており、AI スマートファクトリーを実現しています。さらに、社内のナレッジデータベースに接続すれば、AI-X は企業 AI の頭脳として機能し、次世代型 AI エンタープライズの実現を後押しします。

現在、事業部門および子会社の活動を統合する「One NEXCOM」プログラムを進めています。NEXCOM では、市場で大きな注目を集める AI ベースの製品・ソリューションを数多く展開しており、今後はそれらを一つのブランドの傘の下にまとめ、グループ全体として統一的に発信していきます。NEXCOM Robotic Solutions (NexCOBOT)、NEXCOM AI Community (AIC)、NEXCOM Industry AIoT (NexAIoT)、NEXCOM OT Security (TMRTEK) などがその一例です。

“Time flies, but AI rockets.”
（時は飛ぶように過ぎますが、AI はロケットのように加速しています）
AI は強力で、そして驚くほどのスピードで進化しており、あらゆる分野に多くのチャンスを生み出しています。しかし、その AI 関連ビジネスを逃さずつかむためには、私たち自身がさらにスピーディーに動く必要があります。「One NEXCOM」のもと、NEXCOM は魅力的な AI 製品やソリューションを提供し、パートナーの皆様が、顧客やターゲット市場へ容易かつ迅速にアプローチできるよう支援しています。これからも密に連携し、スピード感を持って実現していきましょう！

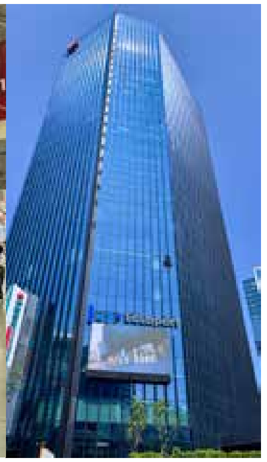
Clement Lin



CONTENTS

台北南港展覧館 1 館 外観

台北国際自動化工業大展 2025 / Automation Taipei 2025
NEXCOM ブース前景



ららぽーと台北南港
2025 年 3 月グランドオープン

02 Message from CEO

04 ロゴマークが変わりました

In Depth
04 特集　AI PC から見えるリテール＆モビリティの最前線
ユースケース集

Event Report
12 Interop Tokyo 2025
EdgeTech+ West 2025
COMNEXT 2025
13 台北国際自動化工業大展 2025

What's Hot
14 新製品情報

Introduction to IPC
16 はじめての産業用 PC
GPU や NPU は何をしているの？

IPC Chinese
18 今日から使える？ IPC 中国語会話
「ロゴが変わったのですか？」

19 Editor's note

20 Event Info

NEXCOM EXPRESS
Japan Edition
Winter 2026

発行元
株式会社ネクスコム・ジャパン
〒 108-0014 東京都港区芝 4-11-5 田町ハラビル 9 階
TEL：03-5419-7830
お問合わせ
sales@nexcom-jp.com
Web
www.nexcom-jp.com
Editors
Tomoyuki Asaumi, Yoshitaka Takeda, Aki Kanke, Goro Handa

About NEXCOM
Founded in 1992, NEXCOM integrates its capabilities and operates six global businesses, which are IoT Automation Solutions, Intelligent Digital Security, Internet of Things, Intelligent Platform & Services, Mobile Computing Solutions, and Network and Communication Solutions. NEXCOM serves its customers worldwide through its subsidiaries in five major industrial countries. Under the IoT megatrend, NEXCOM expands its offerings with solutions in emerging applications including IoT, robot, connected cars, Industry 4.0, and industrial security. www.nexcom.com

ロゴマークが変わりました

ロゴマーク変更　#NEXCOM　# ネクスコム

NEXCOM

2026 Winter 特集

AI PC から見える
リテール&モビリティの最前線

特集では、NEXCOM がお届けする最新の AI PC 製品仕様を詳しくご紹介、その活用方法や導入のポイントを提案します。

ユースケース集

ATC 3750-IP7-8M

07 リアルタイムのデータ処理で運転支援機能の精度が向上

VTC 7260-7HCIoT

08 車載 AI 支援型テレマティクス PC で自動化アプリケーションを展開

ATC 3750-IP7-6C

09 建設現場の AI 安全ガード

AIEdge-X®80

10 小型エッジ AI PC で次世代のパフォーマンスを

NDiS B362

11 リテールとオートメーションにおける効率的な AI の実現へ

In Depth

リアルタイムのデータ処理で運転支援機能の精度が向上

ATC 3750-IP7-8M/WI8MR

MIPI 対応 NVIDIA® Jetson AGX ™ Orin ソリューション
鉄道向けパフォーマンスエッジ AI コンピューティング

ATC 3750-IP7-8M は、NVIDIA® Jetson AGX ™ Orin SOM を搭載し、AI 処理および推論で 200/275 TOPS を実現します。IP67 規格に準拠し、コンパクトながら 9~36V DC※1（IGN 制御付き）を備えており、車載および鉄道での使用に最適です。8 つの MIPI/GMSL2 インターフェースを搭載し、MIPI CAM センサへのシームレスなアクセスを提供、ADAS（先進運転支援システム）、ANPR、AMR（自律移動ロボット）、機械学習、鉄道の安全確保など、多彩な用途に対応します。

MIPI 接続と高速通信で実現する AI パワーの解放

ATC 3750-IP7-8M は、MIPI、LAN、USB、CANBus、HDMI など、豊富な I/O オプションを備え、AI ベースのセンシングおよびエッジコンピューティングアプリケーションに柔軟な接続オプションを提供します。MIPI は、ADAS 向けに高解像度カメラ、LiDAR、レーダなど、さまざまなセンサと処理ユニット間で高速かつ低遅延の接続を実現します。さらに、5G および Wi-Fi オプションを通じて、AI モデルの再学習に必要なクラウドシステムとの OTA（Over The Air）連携が可能です。

過酷な環境での卓越したパフォーマンス

ATC 3750-IP7-8M は、ファンレス設計と堅牢な熱対策により、過酷な環境でも安定したパフォーマンスを提供します。IP67 規格に準拠し、衝撃、振動、埃、-25° C から 70° C の温度極端にも耐えられるように設計されています。さらに、CE/FCC Class A、UKCA、E-mark 認証※2 を取得しており、信頼性が確保されています。

ソフトウェア定義コントローラの可能性

NEXCOM は Jetson モジュールを使用したエッジ AI プラットフォーム向けに、NEXCOM Accelerator Linux（NAL）を提供しています。NAL は、JetPack SDK から派生した最適化された Ubuntu 20.04 LTS です。開発者は、独自のユーティリティと API を通じて、5G、Wi-Fi、GNSS、IMU、CANBus、MCU、I/O インターフェースなどの周辺機器にアクセスし、周辺機器やセンサからの物理信号を AI 推論エンジンのデータソースとして使用できます。また、過酷な環境でも製品の安定性とデータの整合性が確保されます。

NVIDIA JetPack 6.0 でエッジ AI 開発を簡素化

NVIDIA JetPack 6.0 のアップグレードにより、AI 分析サービスや生成 AI 機能、Video Storage Toolkit (VST)、NVIDIA DeepStream ソフトウェア開発キットなど、共通機能がサービスとして提供されます。これにより、開発者は Jetson 向けの基盤機能を繰り返し実装する必要がなくなり、迅速にフル機能のエッジ AI システムを構築し、エッジ AI アプリケーションを管理できるようになります。REST API を通じて、開発者はさまざまなマイクロサービスに簡単にアクセスし、クラウドからエッジへ統一されたビジョン AI アプリケーションを構築できます。これにより、クラウドで開発されたマイクロサービスや訓練済み AI モデルが、IoT ゲートウェイや OTA を通じてエッジデバイスにシームレスに複製されます。

NEXCOM のハードウェアとソフトウェアは、実際のアプリケーションで直面する課題を克服するために、精密に設計されています。例えば、列車認識システムは GNSS 技術を使用して衛星位置情報を取得し、データを制御センタに送信します。鉱山車両の周囲視界システムと衝突防止システムは、パノラマビューを提供し、衝突警告で事故を防止します。農業用 AMR は、作物認識や RTK 精密位置決め機能を備え、農業効率を向上させます。

電車向けモデル ATC 3750-IP7-8M の場合
※1 24V DC レール
※2 EN50155/EN45545 認証も取得

車載 AI 支援型テレマティクス PC で自動化アプリケーションを展開

VTC 7260-7HCIoT

機械学習は現在、e コマースやダイレクト配送の急成長に対応するため、ADAS（先進運転支援システム）、公共事業、インテリジェント交通システム（ITS）、および数多くの倉庫内運用システムなどに幅広く採用されています。高度な計算能力、拡張性、高い接続性を備えた NEXCOM の車載 AI 支援型テレマティクスコンピュータ VTC 7260-7HCIoT は、車両のコアとして使用され、スマート公共交通、スマート農業 / 建設、自動化された内部物流などのアプリケーションの展開を支援します。

便利で強力な性能

Intel® Core ™ i7 プロセッサ搭載の VTC 7260-7HCIoT は、前モデルと比較して 25％高い計算能力を提供します。高性能な画像認識や AI ワークロードに対応するため、最大 2 枚の Hailo AI アクセラレータカードが搭載可能で、約 52TOPS の処理能力を実現します。これにより、ADAS はビデオ監視、LiDAR、ミリ波レーダーを通じて、車両の内部や外部の異常を特定、認識、予測することができます。コンパクトで軽量ながら、多数の周囲センサを搭載可能で、スマート公共交通や倉庫の自動化に最適です。

柔軟な互換性

VTC 7260-7HCIoT は、独立した 2.5 GbE PoE ポート x 4 と USB ポート x 4 を備えており、AMR（自律移動ロボット）やフォークリフトは、IP カメラやステレオカメラ、ミリ波レーダ、2D/3D LiDAR を組み合わせて接続し、SLAM アルゴリズムを使用してタスクを自律的に完了できます。一方、バスや救急車は、GNSS、5G、Wi-Fi を利用して AVL（自動車位置追跡）を活用し、緊急時に最速のルートを計算して、スマート公共交通や ITS を提供します。Hailo AI アクセラレーターと 40x1080p30 のパフォーマンスデコーダを搭載した優れた計算能力により、AI モデルのワークロードを処理し、ビデオ画像やポイントクラウドデータなどの大量のデータを操作することができます。

ワイヤレス接続

VTC 7260-7HCIoT は、最大 3 つの Wi-Fi、LTE、または 5G モジュールを接続できる 5 つの拡張スロットを提供し、環境に応じてサーバー通信の負荷を軽減します。AMR やフォークリフトの録画映像や機械間リアルタイム通信は、NVMe ストレージに保存され、迅速な応答を可能にします。このデータは。必要に応じて、Wi-Fi、5G、またはリアルタイムでバックホール経由でエクスポートおよび共有されます。

一方、バスや救急車、農業用トラクターのデータは、作業ステーションに戻った際にアップロードされます。すべてのアプリケーションは Wi-Fi を介して更新され、ワイヤレス環境が整理されます。信頼性に関しては、LTE、Wi-Fi、NVMe、Hailo AI カードの熱放散ソリューションを提供しており、過酷な環境にも対応します。

コンパクトな車載 AI 支援型テレマティクスコンピュータ VTC 7260-7HCIoT は、MIL-STD-810H に準拠し、広範囲な動作温度をサポート、TPM 2.0 でセキュリティが強化されています。豊富な I/O、拡張スロット、LTE/5G を備え、人手を減らし、コストを削減しながら、生産性、安全性、高セキュリティ、最終的には自動化の世界へ向かう車両を支援をします。

建設現場の AI 安全ガード

ATC 3750-IP7-6C

NVIDIA® Jetson AGX Orin ™ パフォーマンス IP67 エッジ AI コンピューティング

重機や建設業界において、安全性は最優先事項です。従来の衝突回避方法は、視覚的な判断や固定距離センサに依存しており、予測不可能な状況や死角では十分に機能しないことがあります。しかし、AI を活用したビジュアルアシスタンスシステムは、障害物を事前に検知し、タイムリーなブレーキ作動を実行することで、事故や車両の損傷、修理コストを削減し、業界に革新をもたらしています。NEXCOM の ATC 3750-IP7-6C は、NVIDIA® Jetson AGX Orin ™ SoM を搭載した、コンパクトながら高性能なエッジ AI コンピュータです。高性能 AI 推論向けに設計され、200/275 TOPS という圧倒的な処理能力を誇ります。この卓越した処理能力により、エッジ AI 推論やリアルタイムデータ処理を必要とするアプリケーションに最適な選択肢となります。

安全性と効率性を向上させる周囲視界と自律機能

ATC 3750-IP7-6C は、6 つの GbE PoE+ ポートとオプションの 10GbE ポートを搭載しており、最大 6 台の IP カメラや LiDAR センサを使用して包括的な周囲視界を提供します。この多機能システムは、鉱業や建設業界で使用される掘削機やダンプトラックに最適な選択肢です。荒れた地形の認識、運転者の生理状態の検出、ADAS を利用したリアルタイム障害物検出などを提供することにより、建設作業の効率を大幅に向上させます。この自律性と安全性の向上は、人為的なエラーが高額で重大な事故につながる可能性のある環境において特に重要です。全体的に、ATC 3750-IP7-6C は鉱業や建設業界における安全性、効率性、生産性の向上に貢献する強力なツールです。

NVIDIA JetPack ™ 6.0: エッジ AI 開発を加速

NVIDIA JetPack ™ 6.0 の最新アップグレードにより、システムの機能がさらに強化されました。本アップグレードでは、基盤となる AI 分析サービスや生成 AI 機能、REST API を介して利用可能なマイクロサービスを提供し、エッジ AI 開発をよりシンプルにします。NVIDIA JetPack ™ 6.0 の主要な追加機能の一つが、新しい Jetson Platform Services です。これにより、AI 分析や生成 AI、Video Storage Toolkit（VST）、NVIDIA DeepStream SDK といった重要なビルディングブロックを含む包括的なツール群が提供されます。これらの機能により、開発者は NVIDIA® Jetson ™上での繰り返しの開発作業を削減し、短期間でフル機能のエッジ AI システムを構築し、エッジ AI アプリケーションを効率的に管理できるようになります。さらに、NVIDIA JetPack ™ 6.0 は クラウド上で開発されたサービスのエッジデバイスへのシームレスな展開を可能にし、クラウドとエッジコンピューティングのギャップを埋めることで、開発者が高度なエッジ AI アプリケーションを迅速に構築・運用できる環境を提供します。

堅牢な信頼性：過酷な環境でも安定動作

これらの IP67 規格準拠のファンレスコンピュータは、-25° C から 70° C までの極端な温度環境下でも確実に動作するよう設計されています。ATC 3750-IP7-6C は、CE/FCC、UKCA、E13 の認証を取得し、産業環境での信頼性を確保しています。一方、鉄道用途向けの ATC 3750-IP7-WI6CR は、CE/FCC、UKCA、EN50155、EN45545-2 の認証を取得し、鉄道分野での高い耐久性と安全性を実現しています。NEXCOM の ATC 3750-IP7-6C/WI6CR は、建設・鉱業車両向けの AI 搭載安全システムの進化を象徴する製品です。堅牢なハードウェアと最先端の AI 技術を融合し、卓越したパフォーマンス、耐久性、そして多用途性を提供します。産業界が安全性と効率性をより重視する中、これらのソリューションは重機運用の未来を形作る重要な役割を果たします。

In Depth

小型エッジ AI PC で次世代のパフォーマンスを

AIEdge-X®80

エッジ AI（エッジコンピューティングにおける AI 処理）の進化により、リアルタイムの情報処理が可能になり、遅延を最小限に抑えることで、企業は戦略的なリスク管理や収益性の高い洞察を得て、より迅速で適切な意思決定を行えるようになりました。この目的のために NEXCOM は、ID 情報の管理や画像処理といった、セミアウトドア環境でのアプリケーション向けに最新のエッジ AI コンピュータ AIEdge-X®80 を開発しました。

AIEdge-X®80 は、低消費電力と高性能を兼ね備えたコンパクトなエッジ AI ファンレス PC です。最新の NVIDIA® Jetson Orin ™ NX を搭載し、10W から 25W の消費電力で 70 ～ 100 TOPS という驚異的な処理速度を実現します。また、フィールド内のセンサやデバイスとの強力なマルチ接続性により、多様なデータをリアルタイムで効率よく取得・処理し、AI 推論能力を向上させます。さらに、NVIDIA® JetPack ™ SDK を活用することで、データの入力から AI 推論、出力までの全プロセスを最適化し、高速な処理を実現するる AI アプリケーションの構築が可能になり、安全性やリテール分野における予測対応を実現します。これにより、仕分け機、荷物追跡、入退室管理、公共安全といったユースケースで、エッジ AI を最大限に活用できます。

NVIDIA と共にエッジでのパワーを実現

AIEdge-X®80 は、最先端の NVIDIA® Jetson Orin ™ NX を搭載しており、低消費電力で複雑な AI タスクを実行することができます。この組み合わせにより、優れたパフォーマンスあたりのワット比を実現しています。選択するモジュール（8GB または 16GB）に応じて、複数の高解像度センサーからデータを同時に処理することができ、処理能力は 70 ～ 100 TOPS に達します。NVIDIA® Jetson Orin ™ NX は、クレジットカードより小さいコンパクトなモジュールで、エッジ AI コンピュータを駆動し、限られたスペースを有効活用します。その堅牢なファンレス設計は、信頼性と耐久性を確保し、セミアウトドア環境に最適です。

最高の AI SaaS を構築

AIEdge-X®80 は、エンドツーエンドで高速な処理を実現する AI アプリケーションを構築するための最も包括的なソリューション、NVIDIA JetPack ™をサポートしています。扱いやすい NVIDIA JetPack ™は、エッジ AI 開発において専用ハードウェア（GPU や NPU など）を活用した高速な処理環境を提供します。これにより、画像分類、物体検出、異常検出、セマンティックセグメンテーション（画像内の各ピクセルに意味的なラベルを付ける技術）などの高度な AI 推論タスクを効率的に実行でき、これらの技術はセキュリティやリテール分野のエッジ AI アプリケーションにとって不可欠です。

マルチ接続性は必須

AIEdge-X®80 は、5G/LTE 用の M.2 とワイヤレス LAN 用の Mini-PCIe カードの両方をサポートしており、リソースをより効率的に割り当てることができ、全体的なパフォーマンスの向上と遅延を削減します。さらに、4 つの LAN ポート、2 つの COM ポート、複数の USB ポートにより、仕分け機や追跡機などのシナリオでよく見られるリアルタイムデータ収集と、モニタリングを同時に行うことが可能です。その堅牢な設計により、-20°C から 60°C の広範囲な動作温度に対応し、システム統合の可能性を広げています。

In Depth

リテールとオートメーションにおける効率的な AI の実現へ

NDiS B362

AI 技術は、ビジネスのデジタルトランスフォーメーションを牽引する原動力となり、これまでにない効率性とスピードを提供してきました。企業はマルチタスクの実現が容易になる一方で、エネルギーコストや労働コストを削減でき、このことが AI のさらなる成長を後押ししています。特にリテール業界やオートメーション業界では、反復的なタスクに依存して目標を達成する必要があるため、AI 技術に大きな期待を寄せています。

例えば、コインランドリーのオーナーは、顧客に清潔な環境を提供する一方で、顧客の好みや行動習慣に関するデータを収集・分析し、運営の改善や収益の向上を目指さなければなりません。このようなニーズを考慮し、NEXCOM は最新のビジュアルエッジコンピュータ NDiS B362 を開発しました。

NDiS B362 は、高度な計算処理を必要とする業界向けに、エッジ AI アプリケーションを柔軟に開発できるソリューションを提供します。特に繰り返しのタスクにおいて、電力消費を削減しつつ安定したパフォーマンスを提供することで、ワークロードを最適化します。また、フィールド内のデバイスやセンサを接続し、重要なデータを収集するための多様な接続オプションも備えています。さらに NDiS B362 は、エッジで推論を行うことで遅延を削減し、意思決定者が、発生した通知やアラートに迅速に対応できるようにします。

AI ワークロードによる効率的なパフォーマンス

NDiS B362 は、Intel® Core ™ Ultra U プロセッサシリーズを搭載し、CPU、GPU、NPU 間でのワークロードを最適化、最大 32TOPS の AI 計算能力を実現します。その高密度かつマルチタイル構造を持つ Foveros アーキテクチャは、前世代と比較して遅延を低減し、ワットあたりのパフォーマンスを 2 倍に向上させています。Intel の最新技術は、最も単純で日常的なタスクにおいても AI 技術を統合し、ビジネス目標の達成を支援することで、業界全体に AI の普及をもたらします。NDiS B362 は、セルフサービスのコインランドリーや店舗のオーダー端末、リサイクルマシンなどのユースケースで優れたパフォーマンスを発揮します。

AI ユースケース向けの多様な接続オプション

AI を活用したシステムには、他のセンサやデバイスとの多様な接続が必要です。NDiS B362 はさまざまな I/O インターフェースを備えており、データを受信し、処理や推論に利用できるよう設計されています。USB 3.2 は AI カメラと接続可能で、NDiS B362 が画像を受信して機械学習を実行し、将来の類似イベントを理解することを可能にします。また、COM ポートは、センサなどのレガシーデバイスとも接続でき、オートメーションのユースケースで重要な物体認識や行動予測を行うことが可能です。

エッジでの AI 推論によるより良い意思決定を

NDiS B362 はエッジ AI 推論に特化し、リアルタイムの意思決定と迅速な対応を可能にします。Intel の OpenVINO を活用すれば、開発者は AI 推論を最適化し、エッジに展開するためのツールを利用できます。エッジ AI は、予知保全、自動運転、スマートシティなど、迅速な分析とそれに伴う行動が求められるユースケースにおいて、特に有効です。リテール分野でも、消費者行動を分析し、その場でプロモーションを最適化するなど、エッジ AI の利用が拡大しています。また、エッジ AI の低遅延を活用することで、飲料ステーションや駐車システムなどの繰り返し作業を行う機器は、検知した問題を迅速にオンラインエンジニアへ通知、機器の最適化に向けてその情報を集約することもできます。

Event Report

Event Report

Interop Tokyo 2025

2025 年 6 月 11 日～ 13 日　幕張メッセ

「あなたの専用ハードウェアをつくります！」ビジネスに最適化された専用ハードウェアソリューション

汎用 uCPE 端末をラインナップし、uCPE-ready 設計による、柔軟な運用性とコスト効率を訴求しました。また、ODM アプライアンスの実例としては、Zabbix 社 の Zabbix Enterprise Appliance ZS-5000/7000 シリーズを展示し、長年培ってきたノウハウを基盤とした柔軟な設計力を活かし、幅広いビジネス要件に最適化された専用ハードウェアを提供できることをアピールしました。会期中は、リダンダント DC 入力を備えたコンパクトなセキュリティアプライアンス端末や、多様なニーズに合わせた柔軟な設計による製品群の展示に、多くの来場者が関心を寄せ、ブースに立ち寄られました。

夏祭りの賑わいと共に幅広い業界に響いた VALUE MODEL

EdgeTech+ West 2025

2025 年 7 月 24 日～ 25 日　グランフロント大阪

大阪で開催された EdgeTech+ WEST では、VALUE MODEL シリーズをラインナップ。製品ごとに色分けしたカラフルなカタログと連動したバナーを全面に配置し、提灯の演出で、夏祭りの賑わいを思わせるブース演出で来場者を迎えました。超低価格でシンプルなファンレスエッジ PC から、I/O 拡張モジュールを備えた本格産業用 PC、セキュリティゲートウェイ向け製品まで、多彩な IoT 対応ファンレス産業用 PC を紹介しました。高性能かつお求めやすいラインナップは、幅広い業界の来場者から関心を集め、ブースは大いに賑わいました。

COMNEXT 2025

2025 年 7 月 30 日～ 8 月 1 日　東京ビッグサイト

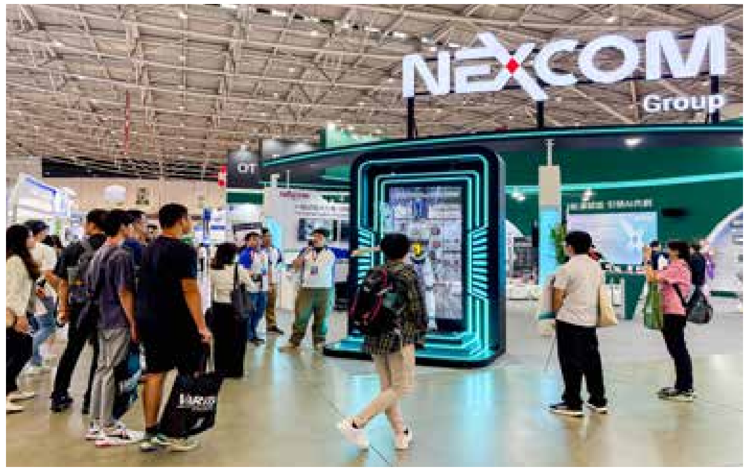
「AI × IoT × カスタム」各業界向けの多彩な AI PC

IoT オートメーション、スマートリテール、車載向けなどの各業界向けのエッジ AI 向け PC、低価格な産業用グレード PC「VALUE MODEL」、ODM カスタム PC の 3 種のソリューションを紹介しました。AI 向け PC は、NPU 内蔵モデルによる AI 処理から、Intel CPU × NVIDIA GPU カード構成による大規模推論対応、NVIDIA Jetson 搭載の組込み型ソリューションまで幅広いラインナップを展開しました。ブースでは、低価格 IoT 対応製品に加え、AI PC では NVIDIA Jetson 搭載型や GPU カード搭載型に注目が集まりました。さらに、防水など特殊仕様を備えた車載 PC についても高い関心が寄せられました。

台北国際自動化工業大展 2025　Automation Taipei 2025

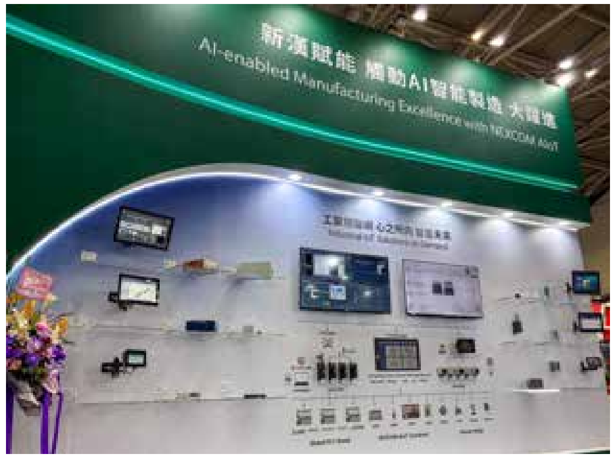
2025 年 8 月 20 日～ 23 日　台北南港展覧館

台北で開催された台北国際自動化工業大展 2025 は、産業自動化、スマートマニュファクチャリング、AI、IoT まで、最新の産業ソリューションが集結する台湾最大級の自動化展示会です。NEXCOM グループからは、IoT オートメーション分野を担う NexAIoT と、ロボットソリューションを提供する NexCOBOT の 2 社が、それぞれの強みを活かした製品を出展しました。



Industry 4.0 向けトータルソリューション

NexAIoT は、Industry 4.0 向けトータルソリューションをグローバルに展開しています。



今回の展示では、iAutomation、M2M Gateway、IoT Edge、クラウドベースの Enterprise War Room といった産業用 IoT エコシステムを紹介し、オープンアーキテクチャとクラウド型 SCADA を核とした包括的なソリューションを提案しました。

IIoT 製品センターのディレクターによるセッション

AI による製造業の強化

ロボット関連技術を 10 年以上にわたり深く培ってきた NexCOBOT は、「AI による製造業の強化（AI 賦能精神堡壘）」をコアテーマに掲げ、AI を活用した 7 つの応用領域によるソリューションを披露しました。

会期中は、AI の進化によるスマートファクトリーや自律型応用への関心の高まりを背景に、多くの来場者がブースを訪れ、NEXCOM グループの最新ソリューションに強い興味を示しました。

What's Hot

新製品情報

1 AIGE 100

NIVIDIA® Jetson AGX Orin ™ 搭載
AI プラットフォーム

NIVIDIA® Jetson AGX Orin ™ は、NVIDIA Ampere アーキテクチャ GPU を採用し、ディープラーニング アクセラレータとビジョン アクセラレータとを搭載し、大規模で複雑な AI モデルを使ったソリューションの開発が可能になりました。NIVIDIA® Jetson AGX Orin ™ は、ロボットや自律動作マシンの AI ソリューションに柔軟に対応します。Jetson AGX Orin は、最大 275 TOPS の AI 性能を持ち、低消費電力で動作し、先代の AIGE（Jetson AGX Xavier ™）製品の 8 倍のパフォーマンスを実現しました。AIGE 100 は小型で高性能なインダストリー向け AI プラットフォームです。

AIGE 100-32G：NVIDIA®　Jetson AGX Orin™ 32GB
AIGE 100-64G：NVIDIA®　Jetson AGX Orin™ 64GB

- 12-core NVIDIA　ARM® Cortex®-A78AE v8.2 64-bit CPU
- 2048-core NVIDIA® Ampere GPU with 64 Tensor Cores
- LPDDR5 64GB 実装済み
- eMMC 64GB 実装済み
- HDMI x 1, Line-out x 1, 10GbE LAN x 3, USB3.0 x 4
- GPIO（DI x 4, DO x 4）x 1, OTG x 1
- RS232/422/485 x 1, RS232 x 1
- M.2 2280 x 1, M.2 3052 x 1（LTE/5G）
- Mini-PCIe スロット x 1（mSATA）, MicroSD x 1
- Nano-SIM カードスロット x 1
- MIPI-CSI2 ポート x 1
- 12 ～ 30V DC 入力

2 AIGE 1000 C10

第 12/13/14 世代 Intel® Core ™ i3/i5/i7/
i9 プロセッサ＆ PCIe x16 拡張スロット対応

大型の GPU を拡張するために開発された汎用 AI コンピュータです。近未来的なケースに 850W の電源を搭載し、NVIDIA® RTX5000 や Radeon RX 9000、Intel ARC シリーズなど高性能グラフィックカードを搭載可能です。インダストリーやロボティックスも AI 化が急務となり、ラックマウントサーバでは設置が難しい装置や環境にもフレキシブルに採用いただけます。Intel 12/13/14 世代プロセッサを搭載し、フィールドバスも拡張でき、比較的コンパクトな AI システム構成が可能です。

- 第 12/13/14 世代 Intel® Core ™ i3/i5/i7/i9
  プロセッサ対応 （～ 65W）
- Intel® Q670E PCH
- DDR5 SO-DIMM スロット x 2　最大 64GB
- HDMI x 2, DisplayPort x 2, 2.5GbE LAN x 2, USB3.2 x 8
- 2.5 インチベイ x 2, M.2 (2280) NVMe/SATA x 1
  Mini-PCIe スロット x 1 （mSATA または FBI / NIS 用）
- PCIe（x16）スロット x 1, M.2 x 1 （LTE/5G）
- Nano-SIM カードスロット x 1
- FBI / NIS シリーズ対応
- 850W 電源搭載

3 nDAS1000

インダストリー向け AIoT
スマートゲートウェイソリューション

異なる通信フィールド間でのデータ交換を可能にする、パワフルなクロスフィールド・ゲートウェイです。HTML5 ベースの「VIC Flow」およびダッシュボードを標準搭載し、簡単な設定とシステム監視を実現します。

- ARM® Cortex ™ A55
- DDR3L SO-DIMM スロット x 1　最大 8GB
- RS232/422/485 x 1, RS485 x 4（nDAS1000-485 のみ）
- LAN x 2, USB2.0 x 1, M.2 x 2（オプション）
- 12~24V DC 入力
- 160 mm (H) x 125 mm (V) x 37mm (D)
- -20° C ～ 70° C

VIC-Flow (フローロジック条件設定ツール) と
ダッシュボード (ブラウザベース) を標準搭載

- クロスフィールド・プロトコル対応：
  PLC ドライバ、Modbus RTU/TCP、OPC UA、MQTT、
  Webhooks、SNMP、BACnet、SECS/GEM など、
  多様な通信プロトコル間でのデータ交換をサポート
- 容易な設定と監視：
  標準搭載の VIC Flow & ダッシュボードにより、
  直感的かつ効率的にシステムの設定・監視が可能
- クロスプラットフォーム対応：
  Chrome、Firefox、Edge などの Web ブラウザからアクセス
  可能。Windows、macOS、Linux、iOS、Android に対応
- 柔軟な接続性：
  · M.2 3042 Key B スロット x 1（4G/LTE 対応）
  · M.2 2030 Key E スロット x 1（Wi-Fi/BT モジュール対応）
- シームレスな統合：
  IoT プラットフォーム、クラウドサーバ、
  Industry 4.0 システムとのスムーズな統合を実現

4 TP 200

IP65 軽量ファンレス PC モデル
産業用汎用型ティーチペンダント

TP 200 は、人間工学に基づいた筐体設計と安全要素を備えた、ハンディタイプのティーチペンダントです。10.1 インチ WXGA 解像度パネルと、5 点マルチタッチ対応の静電容量式タッチパネルを搭載、直感的で快適な操作性を実現します。また、ブラウザ機能もサポートしており、より柔軟な操作環境に対応します。

- Intel® Processor N50
- メインメモリ：DDR5 4GB
- ストレージ：eMMC 32GB
- 10.1 インチ 16:10　WXGA（1280 x 800 ピクセル）
- 5 点式タッチパネル
- 非常停止ボタン、3 位置イネーブルスイッチ
- キースイッチ（2 ポジション）、ファンクションボタン
- USB2.0 x 1（データバックアップ用）
- 制御コネクタ（固定式）

ケーブル：5m（標準） / 最長 20m（オプション）
信号：電源、非常停止、 3 位置イネーブル、キー操作、Ethernet

- IP65 準拠
- 動作温度範囲　0℃～ 40℃
- CE（EN 61000-6-2/4）、FCC Class A 準拠

Introduction to IPC

はじめての産業用 PC
GPU や NPU は何をしているの？

GPU（Graphics Processing Unit）はその並列処理能力を活かし、グラフィックスだけでなく AI 処理にも活用されてきました。近年では、AI 処理専用の NPU（Neural Processing Unit）も登場し、それぞれの特性に応じた使い分けが進んでいます。この回で学んだ知識を、実際の製品の特徴や仕様と結びつけながら、実践に活かしていきましょう。

GPU は万能？ その得意分野とは

GPU は並列処理に優れ、グラフィックスや AI など、大量のデータを高速に処理する分野で活用されています。

グラフィックス処理

主に視覚データを扱い、3D レンダリングや画像処理などに対応します。ゲームや映像分野では、ピクセルの色や陰影をリアルタイムで処理するため、GPU の並列処理性能が重要な役割を果たします。

AI・機械学習処理

機械学習やディープラーニングにおける膨大な計算を高速化します。特にディープラーニングでは、数百万のパラメータを同時に処理する必要があり、GPU の演算能力が学習時間の短縮に貢献します。

CPU vs. GPU：計算アーキテクチャの進化

初期のコンピュータは、グラフィック処理を CPU が担当し、ビデオチップがその補助を行っていました。1980 年代には独立型のグラフィックカードが登場し、3D 描画の需要とともに広く普及します。一方、低価格帯の PC には基本的な 2D 描画用のグラフィックチップが用いられていました。
2000 年代後半からは、省スペース化や省電力化を目的に GPU 内蔵型 CPU が開発され、現在ではこれが標準となっています。ゲームや AI、科学技術計算など高負荷な用途では、外付けの GPU カードが使われるなど、目的に応じた使い分けが進んでいます。

AI 時代の新たな選択肢：NPU とは？

近年、AI や機械学習の発展に伴い、NPU と呼ばれる専用プロセッサが登場しました。これは、特定の計算処理を、より効率的かつ省電力で、小型デバイスでも実行できるように設計されたものです。NPU は、その名の通りニューラルネットワークの処理に特化した演算装置で、特にリアルタイムの推論（Inference）処理において、高速かつ低消費電力で実行するプロセッサとして、今後さらに普及していくと考えられます。

AI はどのプロセッサで動く？ CPU・GPU・NPU の使い分け

初期の AI 計算は CPU で行われていましたが、ディープラーニングの登場により計算量が増大し、並列処理に優れた GPU が学習や推論に活用されるようになります。しかし、GPU は本来グラフィックス向けのため、AI に特化した NPU が新たに登場しました。

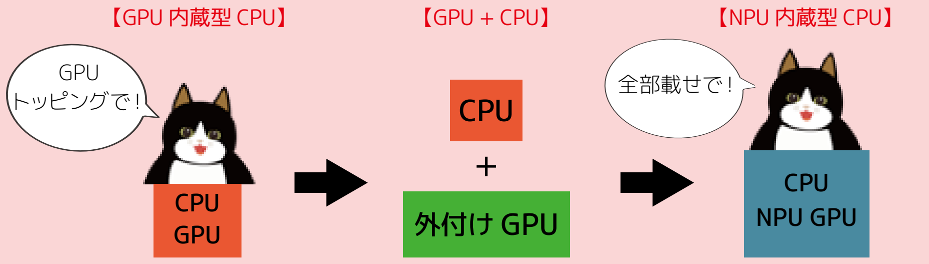
NPU はニューラルネットワーク処理に特化しており、行列演算や畳み込み演算を効率的に処理します。消費電力が低く、小型デバイスでのリアルタイム推論にも適しています。一方、大規模な学習では GPU の並列処理性能が依然重要です。現在は、CPU が前処理や制御、GPU が学習、NPU が推論と、役割を分担して連携する構成が主流です。

統合型プロセッサの進化：NPU 内蔵型 CPU

AI 処理の需要の高まりに伴い、プロセッサの設計も進化しています。GPU や NPU を内蔵した CPU として、NVIDIA Jetson Orin シリーズや Intel Core Ultra シリーズが登場し、デバイスの性能向上、省スペース化、消費電力の最適化に大きく貢献しています。これにより、AI 推論や機械学習といった高負荷な処理を効率的に行えるデバイスが増え、産業用モバイル機器やエッジコンピューティング分野での活用が広がっています。

AI アクセラレータの使い分け

エッジ AI カメラやスマートデバイスでは、内蔵 GPU がグラフィック処理や AI 処理を十分にこなすことが多く、省スペースや省電力が求められる用途に適しています。一方、高度なグラフィック処理やゲーミング、クリエイティブ用途には、より高性能な外付け GPU が活躍します。また、自動運転や大規模な AI 推論を行う産業システムでは、AI 専用アクセラレータ（NPU や外付け GPU）が不可欠です。NPU は推論処理に特化しており、外付け GPU は主に学習用途で高い並列処理能力を発揮します。

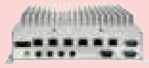


・内蔵型：
省電力・小型デバイス向け
・外付け型：
高性能・大規模処理向け
・CPU + GPU + NPU の
組み合わせが今後の主流

NEXCOM 製品で使い分けの違いや事例を見てみよう

【外付けタイプ】

高度なディープラーニング推論や学習を行う場合、専用の AI アクセラレータが必要になります。これらは、MXM、Mini-PCIe、M.2、PCIe スロットなどのインターフェースで接続される、外付け型の AI アクセラレータです。

AI プロセッサ提供方法	Mini-PCIe スロット	M.2 スロット	MXM スロット	拡張グラフィックカード（PCIe）
プロセッサシリーズ	Hailo-8 モジュール 搭載済み	Hailo-8 モジュール	NVDIA RTX MXM モジュール	NVIDIA GeForce RTX グラフィックカード
リテール向け	—	—	—	AIEdge-X310
車載向け	p.08 VTC 7260 -5HCIoT/7HCIoT	 VTC 7270 シリーズ	ATC 8010 シリーズ	ATC/ n ROK 8110 シリーズ

【マザーボード搭載タイプ】

Intel Core Ultra や NVIDIA Jetson Orin シリーズのように、AI 処理を高速化する NPU や GPU を内蔵したプロセッサにより、専用の AI アクセラレータを追加しなくても、エネルギー効率の良い AI 推論処理や並列計算が可能になります。

AI プロセッサ提供方法	Intel CPU GPU 内蔵型		Intel CPU GPU & NPU 内蔵型		NVIDIA Jetson	
プロセッサシリーズ	Intel Core		Intel Core Ultra (Series 1)	Intel Core Ultra (Series 2)	Orin NX	AGX Orin
リテール向け	Neu-X102	NDiS B361	p.11 NDiS B362	NDiS B363	p.10 AIEdge-X80	
車載向け	VTC 7270		VTC 7280	ATC/ n ROK 8120	ATC 3540-IP	鉄道向け MIPI タイプ p.07 PoE タイプ p.09 ATC 3750
特徴	AI 処理は CPU や GPU による汎用演算で行うため、専用 AI アクセラレータに比べ効率が劣るが、一般的なコンピュータ用途や軽度の AI 処理には対応でき、コストパフォーマンスに優れた選択肢となる。		従来の Intel Core シリーズに加え、AI や機械学習向けの処理に特化した NPU を内蔵。NVIDIA Jetson と比較すると、より汎用的なコンピュータ用途に対応しつつ、AI 処理の効率を向上させることができる。		GPU 強化型のエッジ AI ／ロボティクス向けプラットフォームで、AI 推論とデータ処理を高速化する NPU を搭載。NVIDIA の GPU と AI 演算専用ハードウェアで構成され、エッジ AI およびロボティクス用途に最適化されている。	

※ Intel、Intel Core、Intel Core Ultra は、米国およびその他の国における Intel Corporation の商標または登録商標です。※ NVIDIA、NVIDIA Jetson、Jetson Orin、Orin NX、AGX Orin、NVIDIA RTX、NVIDIA GeForce RTX は、米国およびその他の国における NVIDIA Corporation の商標または登録商標です。※Hailo-8 は、Hailo Technologies Ltd. の商標です。

今日から使える？

IPC 中国語会話「ロゴが変わったのですか？」

IPC 中国語会話は、コンピュータ関連の仕事に従事されている方が、台湾ですぐに使える実用的な中国語を少しずつ学習していくコーナーです。台湾の文化や豆知識なども織り込みながら構成しています。

今回の舞台は、p12- でご紹介した COMNEXT 2025 の NEXCOM ブースです。説明員とブースに来られたお客様との会話を覗いてみましょう。
では発音してみてください。

「○△×‼◇($"&」できましたか？難しかったですか？

ザイ　フゥイチャン　ダ　チャンラン　タンウェイ
在 COMNEXT 會場 的 展覽 攤位.
COMNEXT展示会のNEXCOM ブースにて。

イーウェイ　クエ゛アフー　タイトウ　カンヂエ゛ァ　チャンウェイ
一位 客戶 抬頭 看著 展位.
お客様がブースを見上げています。

ダ　ビャオヂー　ビィエンラ　マ
お客様：「NEXCOM 的 標誌 變 了 嗎?」
NEXCOMのロゴが変わったのですか？

シー　ダ　ジートゥアン　ヂオンティ　ダ　ビャオヂー　ドウ　トンイー　ラ　チライ　クエ゛アイー　ゴン　ロンイー　シービエ
担当者：「是的, NEXCOM 集團 整體 的 標誌 都 統一 了 起來, 可以 更 容易 識別.」
はい。NEXCOMグループ全体でロゴを統一して、より分かりやすくなりました。

リ゛ーベン　シー　ランリュスー　ダ
「NEXCOM 日本 是 藍綠色 的.」
ネクスコム･ジャパンはターコイズグリーン（青緑色）です。

チュエンブー　ヨウ　ジーグエ゛ァ　イエンスー
来場者：「全部 有 幾個 顏色?」
全部で何色ありますか？

シィアン　ツァイホン　イーヤン　ヨウ　チーグエ゛ァ　イエンスー
担当者：「像 彩虹 一樣 有 7個 顏色.」
虹と同じ7色です。

チーホウ　ザイ　シン　ダ　リンユー　ヨウ　シン　ダ　シーイエ　チャンカイ　ダファ　フゥイ　ザイ　ドゥオチュ　イエンスー　ライ　インイン
「之後 在 新 的 領域 有 新 的 事業 展開 的話, 會 再 多出 顏色 來 因應.」
今後、新しい分野の事業を始めるときは、色を増やすだけで対応できます。

ハオジウ　メイチュ　ザーヂー　ラ　バ　ドゥイ　チョンウエン　フゥイファ　イーヂー　ドウ　ヘン　チーダイ
来場者：「好久 沒出 Express 雜誌 了 吧? 對 中文 會話 一直 都 很 期待.」
Expressマガジンは久しぶりですね？ いつも中国語会話を楽しみにしています。

シェシェ　ザイ　ズイシン　イーチー　ダ　ザーヂー　ユー　ニン　ダ　ヂエ゛アドゥアン　フゥイファ　イエフゥイ　カンドン　ザイ　シャンミィエン　ウォ
担当者：「謝謝. 在 最新 一期 的 雜誌, 與 您 的 這段 會話 也會 刊登 在 上面 喔.」
ありがとうございます。最新号は、お客様との'この会話'が掲載されますよ。

ハー
来場者：「蛤!.」
えっ！

今回の中国語会話は、来場者であるお客様が説明員に対して、NEXCOM の新しいロゴのことをいろいろと尋ねるシーンです。

NEXCOM は「One NEXCOM」としてロゴマークを一新し、担当するカテゴリによりロゴカラーが異なります。子会社の様々な名称はブランド名として使用し、会社を表現する際には、新 NEXCOM ロゴマーク（色別）を使用します。

NEXCOM グループと事業部門の関係図

今日のキーワード

展覽 攤位 / 展位（チャンラン タンウェイ / チャンウェイ）	ブース			標誌（ビャオヂー）	ロゴ･サイン	集團（ジートゥアン）	グループ
彩虹（ツァイホン）	虹	一直（イーヂー）	ずっと	最新一期（ズイシン イーチー）	最新号	刊登（カンドン）	掲載する

このコーナーに掲載をご希望される会話やキーワードがありましたら、マーケティング部までご連絡ください。
ではまた次回お会いしましょう。再見‼

Editor's note ～後書きコラム～

あとがき

NEXCOM のロゴが変わって、初めての NEXCOM Express ですが、過去最長の約 1 年のご無沙汰でした。未知の世界だった AI も市民権を得て、スマホや PC で無意識のうちに使うことができるようになりました。

次はロボット。NEXCOM では 10 年以上ロボットに関連した製品の開発や研究を行ってきましたが、やっと陽の目を見る時が来たようです。IoT + AI と同様に、近々ロボット + AI が当たり前になり、近い将来は家庭に常駐し、犬型ロボットや AMR が買い物に同行して荷物を運んでくれたり、防犯、清掃、運搬、警備、介護、監視、災害など、いろいろな用途で役に立つペットとして活用できそうです。車に積んで荷物持ちとして旅行に連れて行ったり、山で出会った熊を追い払ったりできるかもしれません。

家庭内のお掃除ロボットなんて当初は驚きましたが今は当たり前ですね。そうなると、突然ロボットが暴れだしたりすると、とっても危険なので、機能安全 (Functional Safety) の登場です。

NEXCOM では、長期にわたりロボット機能安全の研究開発も進めてきましたが、日本のロボットは閉鎖された空間で稼働することが多く、機能安全への関心が他国に比べて低かった印象です。家庭内ロボットは四六時中一緒なので暴れだしたら大変なことになります。ロボットに地球が支配されないためにも、関心をお持ちの方はご相談ください。

熊災害の次はロボット災害になりませんように‼
重要なのは共存ですね。

胖田五郎

お問合せ営業窓口
株式会社ネクスコム・ジャパン 営業部
〒108-0014　東京都港区芝 4-11-5 田町ハラビル 9 階
Tel: 03-5419-7830　FAX: 03-5419-7832
Email: sales@nexcom-jp.com　Web: www.nexcom-jp.com

第 23 号

台湾

台湾本社

NEXCOM International Co., Ltd.（開発・生産拠点）
9F, No.920, Zhongzheng Rd.,
Zhonghe District,
New Taipei City, 23586, Taiwan, R.O.C.
www.nexcom.com

NexAIoT Co., Ltd.
台北事務所
13F, No.922, Zhongzheng Rd.,
Zhonghe District,
New Taipei City, 23585, Taiwan, R.O.C.
www.nexaiot.com

NexAIoT Co., Ltd.
台中事務所
16F, No.250, Sec. 2, Chongde Rd.,
Beitun Dist.,
Taichung City, 406, Taiwan, R.O.C.
www.nexaiot.com

NexCOBOT Taiwan Co., Ltd.
13F, No.916, Zhongzheng Rd.,
Zhonghe District,
New Taipei City, 23586, Taiwan, R.O.CC
www.nexcobot.com

GreenBase Technology Corp.
13F, No.922,Zhongzheng Rd.,
Zhonghe District,
New Taipei City, 23586, Taiwan, R.O.C.
www.nexcom.com.tw

DivioTec Inc.
19F-1, No.97, Sec. 4, ChongXin Rd.,
Sanchong Dist.,
New Taipei City, 24161 Taiwan, R.O.C
www.diviotec.com

AIOT CLOUD CORP.
13F, No.922, Zhongzheng Rd.,
Zhonghe District,
New Taipei City, 23586, Taiwan, R.O.C.
www.aiotcloud.dev

EMBUX Technology Co., Ltd.
13F, No.916, Zhongzheng Rd.,
Zhonghe District,
New Taipei City, 23586, Taiwan, R.O.C
www.embux.com

TMR Technologies Co., Ltd.
13F, No.916, Zhongzheng Rd.,
Zhonghe District,
New Taipei City, 23586, Taiwan, R.O.CC
www.tmrtek.com

中国

NEXCOM Shanghai（上海事務所）
Room 406-407, Building C, No 154, Lane 953,
Jianchuan Road, Minhang District,
Shanghai, 201108, China
www.nexcom.cn

NEXCOM サーベイランス テクノロジー（深圳）
Floor 8, Building B3, Xiufeng Industrial Zone,
GanKeng Community, Buji Street,
LongGang District,
ShenZhen, 518112, China
www.nexcom.cn

北京 NexGemo テクノロジー
Floor 2, Gemotech Building,
No.1, Development Rd.,
Changping International
Information Industry Base,
Changping District,
Beijing,102206, China
www.nexgemo.cn

アメリカ

NEXCOM USA
46665 Fremont Blvd
Fremont CA 94538, USA
www.nexcom.com

Event Info

国内

Interop Tokyo 2026
2026 年 6 月 10 日 (水) ～ 12 日 (金)　主催：Interop Tokyo 実行委員会
会場：幕張メッセ

EdgeTech+ West 2026
2026 年 7 月 23 日 (木) ～ 24 日 (金)　主催：JASA（一般社団法人 組込みシステム技術協会）
会場：グランフロント大阪　北館 B2F　コングレコンベンションセンター

COMNEXT 2026 - 次世代 通信技術 & ソリューション展
2026 年 12 月 2 日 (水) ～ 4 日 (金)　主催：RX Japan 株式会社
会場：東京ビッグサイト　西ホール

NEXCOM

○会社名、商品名称は各社の商標または登録商標です。
○本情報誌に記載されている内容は製品改良のため、予告なく仕様・デザイン等を変更する場合があります。
○本情報誌の記載内容は 2025 年 12 月現在のものです。
©NEXCOM Japan Co., Ltd. 2025